

「大阪・関西万博の開催に係る関係府省庁連絡会議」(第2回)
議事要旨

日時:令和2年2月27日(木)9:00~9:20

場所:内閣府8号館共用C会議室

出席者:

古谷 一之	内閣官房副長官補(内政担当)
藤木 俊光	経済産業省商務・サービス審議官
濱野 幸一	内閣官房内閣審議官(内閣官房副長官補付)
高原 勇	内閣府大臣官房審議官(科学技術・イノベーション担当)
村手 聡	内閣府大臣官房審議官(防災担当)
三又 裕生	内閣府知的財産戦略推進事務局長
楠 芳伸	警察庁長官官房総括審議官
野村 栄悟	復興庁参事官
奈良 俊哉	総務省大臣官房総括審議官
高嶋 智光	出入国在留管理庁次長
吉田 泰彦	外務省経済局審議官
神田 真人	財務省大臣官房総括審議官
塩崎 正晴	文部科学省大臣官房政策課長
伊原 和人	厚生労働省政策統括官(総合政策担当)
浅川 京子	農林水産省大臣官房総括審議官
蒲生 篤実	国土交通省総合政策局長
中井 徳太郎	環境省総合環境政策統括官
伊藤 茂樹	防衛省報道官

1. 冒頭挨拶

○古谷内閣官房副長官補

- ・この夏の東京オリンピック・パラリンピック大会が終わると、いよいよ5年後に迫った大阪・関西万博に国民の期待が注がれる。
- ・また、大阪・関西万博の一つ前の大規模国際博覧会であるドバイ万博が今年10月から開幕する。ドバイ万博の場を活用して、各国に対し、5年後の大阪・関西万博への参加を呼び掛ける活動も集中的になされる予定であると聞いている。
- ・これに合わせ、政府においても、万博特措法に基づき、着実に体制を整備する必要がある。この会議を通じて、関係府省庁がスケジュール、役割分担等の認識を共有し、大阪・関西万博の成功に向け、準備を進めていきたい。

2. 議事(藤木経済産業省商務・サービス審議官より説明)

(1)大阪・関西万博の現状と今後の進め方について

- ・藤木経済産業省商務・サービス審議官より、今後の主なスケジュールを説明し、引き続き各府省庁に協力をお願いしたい旨の発言があった。

(2)国際博覧会推進本部事務局への人的協力について

- ・国際博覧会推進本部事務局の設置に関して、各府省庁の職員の派遣を改めてお願いしたい旨の発言があった。

3. 閉会挨拶

○古谷内閣官房副長官補

- ・大阪・関西万博は、日本経済の起爆剤となる大規模国際イベントであり、国を挙げて、必ず成功させなければならない一大イベント。
- ・各府省は国際博覧会推進本部事務局への職員派遣に協力いただきたい。
- ・万博の内容について、充実したものとなるよう、関係府省庁の積極的な貢献に期待する。

以上